

2019 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2021 年度分)

<p>団体名</p>	<p>特定非営利活動法人おうみ救命プロジェクト</p>		
			
<div style="text-align: center;">  <p>すべての子どもたちに安心安全な 学校生活と心肺蘇生教育を</p> <p>特定非営利活動法人おうみ救命プロジェクト</p>  </div>			
<p>2021 年度は 12 回の心肺蘇生講習会をおこない、744 名の方に受講していただきました。COVID19 感染症対策として 3 密を回避した講習会となるように努めました。また、密にならざるを得ない場合はフェイスシールドの着用などの工夫をおこない講習会を開催することにしました。しかしながら医療従事者で構成する当法人では、COVID19 感染症が感染拡大にある時期は所属施設からの要請で活動を中止せざるを得ない時期があり、活動のご依頼をいただいてもお断りをしてしまったことは残念でありました。</p> <p>特定非営利活動法人おうみ救命プロジェクトでは、「教職員／保護者への心肺蘇生講習会を通して、子どもたちが安心して生活できる学校環境を作りたい」「子どもたちへの心肺蘇生講習会を通して、将来バイスタンダーとなり心停止者を救命することができる人材を育成したい」との理念をもち、学校を活動の中心の場としています。</p> <p>教職員対象の講習会では、胸骨圧迫と AED の使い方に加えて、人工呼吸も習得していただきました。助成を受けたリトルアン QCPR を用いて、胸骨圧迫や人工呼吸の質を可視化し、受講者にリアルタイムにフィードバックすることでより効率的で効果的な講習会を開催することができました。</p> <p>子どもたち対象の講習会では、一人に一体の訓練人形を使用し、短時間で楽しく効果的に学習ができるようアニメ DVD を用いて講習をおこないました。一度に多くの方に受講していただけるため、効率的な学習となりました。</p> <p>来年度も今年度を上回る講習会回数・受講者数を目標として、活動を継続していきます。</p>			